

## 会長挨拶

会長 影島山弘

皆様こんにちは。

4月29日に地区奉仕活動セミナーがZoomで開催され、土屋幹事、大貫奉仕プログラム委員長、青野社会奉仕委員長、望月国際奉仕委員長、坂倉青少年奉仕委員長、そして新入会員の渡邊君、五島君、吉牟禮君、横田君と私の10名で参加をいたしました。ゴールデンウィークの初日から参加された皆様ご苦労様でした。

第1部は「ロータリーを学ぼう」ということで、3名による講話がありました。講話Iは、元RI理事のRID2780地区パストガバナー松宮氏による【ロータリーの基本を学ぼう・「ロータリーの思想の潮流とこれから」】、講話IIは、元RI研修リーダーRID2620地区パストガバナーの高野氏の【RIの方向性を学ぼう・「RIが考える今のロータリーとこれからのロータリー」】、講話IIIは、ロータリー理念委員会委員長RLIディスカッションリーダーの堀部氏による「私の考えるロータリー」でした。

第2部は、「奉仕活動をつなげよう」ということで、ロータリー奉仕デーの活動発表、地区内のグローバル補助金活動とIAC・青少年交換について聞いてまいりました。

この中で特に印象に残ったのが静岡RCの奉仕活動でした。静岡RCはウクライナへの募金の為街頭に立ち、メンバー全員で募金活動をし、静岡RCで100万円、募金で100万円、合計約200万円を集め、それをウクライナのRCに送ろうとしましたが先方と連絡が取れずに困ってしまったとのこと。その後なんとかウクライナのローターアクトにアクセスできたそうです。

ウクライナには62のロータリークラブと6の衛星クラブがあり、その会員数は約1,100人。また24のローターアクトクラブがあり、その会員数は300人以上とのこと。第2232地区(ウクライナとベラルーシ)は、この危機の影響を受けた人びとを支援するための委員会を結成し、委員会は生活必需品を確保するための募金に乗り出し、世界中のロータリアンに支援を呼びかけています。

先日述べた通り、戦後日本が経済発展できたのも、日本人の努力もありますが、世界中からの支援があったからだと思っています。仲間であるウクライナのRCを沼津北クラブも微力であっても支援していきたいと思っています。



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022年度 国際ロータリー会長

シェカール・メータ氏 テーマ

奉仕しよう

みんなの人生を豊かにするために



RI 第2620地区 静岡第2グループ

沼津北 ロータリークラブ

テーマ

「奉仕しよう ロータリーを地域に広げるために」

WEEKLY  
BULLETIN NO. 21<http://NNRC.e47.jp/>

会長 影島 山弘 幹事 土屋 雄二郎

事務所 〒410-0801 沼津市大手町1-2-1  
フォーラム壹番館3F  
TEL.055-963-1960 FAX.055-963-1970  
E-mail:numazu-n-rc@coffee.ocn.ne.jp

例会場 〒410-0802 沼津市上土町100-1  
沼津リバーサイドホテル  
TEL.055-952-2411 FAX.055-952-2455

例会日時 毎週火曜日 12:30～13:30

## プログラム

5月17日 通常例会  
5月24日 通常例会  
5月31日 通常例会、理事会  
6月7日 裁量例会

## クラブ会報委員会

委員長 鈴木 勝一  
副委員長 植松 恒裕 一杉 泰博  
委員 小笹 皓平  
本号担当 鈴木 勝一

## 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- I. 真 実 か ど う か
- II. み ん な に 公 平 か
- III. 好 意 と 友 情 を 深 め る か
- IV. み ん な の た め に な る か ど う か